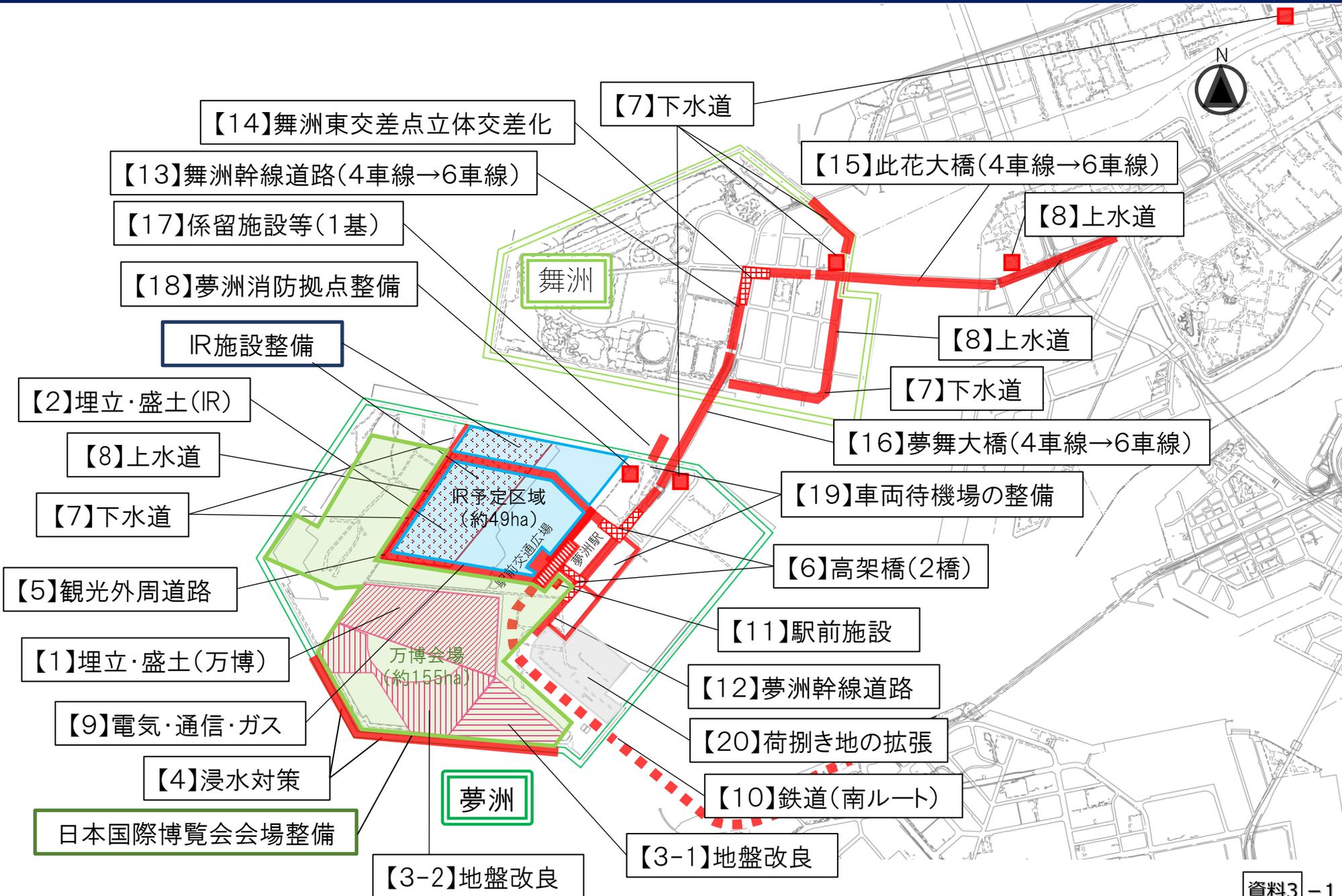


万博工事期間中の交通影響検討

令和 6 年 6 月 19 日
大阪市建設局

夢洲における関連事業の工事調整



夢洲における関連事業の工事調整

2024年6月時点

インフラ整備箇所図番号	項目	概要	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	～	進捗状況 (R6年6月末時点)
			H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	～	
万博	大阪・関西万博	開催期間: (始)2025年4月13日(日曜日) (至)2025年10月13日(月曜日) 敷地面積: 155ha パビリオン等: 約110区画		基本計画	検討・設計等			整地・インフラ工事	開催	撤去工事*					
				基本計画	検討・設計等			パビリオン等建築工事		●4～10月	※撤去工事完了時期未定				
IR	IR	敷地面積約49ha ※諸般状況によって1～2年程度後ろ倒しになる可能性がある			公募・設計等				工事						
						●事業者決定		●区域認定		●実施協定等締結					
インフラ整備	【1】埋立・盛土(万博) 【2】埋立・盛土(IR) 【3-1】地盤改良 【3-2】地盤改良 【4】浸水対策(G・H護岸) 【5】観光外周道路 【6】(仮称)夢洲北高架橋 (仮称)夢洲南高架橋	約30ha(約90万m3) 約42ha(約42万m3) 2区南東部 約12ha 2区南西部 約19ha 約1.7km L=約2.6km、W=30～34m 3径間連続鋼床版箱桁橋 L=195m、W=約16.4m～22.7m 3径間連続鋼床版箱桁橋 L=195m、W=約16.4m～22.7m		地盤改良・盛土											完了
				埋立・盛土			地盤改良								
インフラ整備	【7】下水道 【8】上水道 【9】電気・通信・ガス 電気	此花処理場の機能増強 夢洲抽水所(新設)、舞洲抽水所(増設) 管渠(φ250～φ2200mm、L=約17km) 北港加圧ポンプ場等(機能増強) 配水管(φ600mm他、L=約8.5km) 配管等 変電所		詳細設計等				工事							
				詳細設計等			工事								
インフラ整備	【10】鉄道(南ルート) インフラ部 インフラ外 【11】駅前施設 【12】夢洲幹線道路(周辺道路含む) 【13】舞洲幹線道路 【14】舞洲東交差点立交差化 【15】此花大橋 【16】夢舞大橋 【17】係留施設等 【18】消防拠点整備	事前調査 駅舎部 L=約380m、W=約19.2m、H=約13.6m シールドトンネル部 L=761m、Φ6,800×2 レール・電気設備等一式 地下広場・階段・昇降機等 L=約2.2km、W=60m L=約0.8km、W=60m 4径間連続鋼床版箱桁橋 L=約220m、W=約8.9m～11.7m 6車線化(歩道撤去等) L=約1.1km 6車線化(ガードレール撤去等) L=約1.0km 浮棧橋(1基、L=40m、W=10m)等 波除堤(L=60m) ※IR開業に合わせて供用開始		基本検討 調査等	設計等				工事(開業準備込)						
							工事(組立等)	工事(掘進工等)							
物流・工事車両	【19】車両待機場の整備 【20】荷物置き地の拡張(ゲート増設) CONPASの導入 ターミナルゲート時間延長 咲洲ヘシフト 工事車両対策	夢洲での追加整備 咲洲での追加整備 C12コンテナミナル拡張*、ゲート増設 (※増設ゲート周辺部分) 新・港湾情報システム(CONPAS) 早朝等ゲートオープン時間の延長 空コンテナ返却場所一時移転 運搬日、時間帯等を調整		詳細設計	工事	供用開始		設計	工事	供用開始					完了
				概略設計	詳細設計	工事	供用開始		設計	工事	供用開始				
				検討・協議等	詳細設計			コンテナミナル拡張工事 増設ゲート工事	シフト導入 運用						完了
				概略・詳細設計・ 詳細設計(中)の始	概略設計等			順次導入	運用開始						
				社会実験	検討・協議等					実施	実施				
				検討・協議等	詳細設計			C67ガントリークレーン		実施	実施				
				検討				本格実施							

(仮称)夢洲北高架橋の完成
9月末⇒7月末に前倒し

■ 今回のアップデートのポイント

R6年2月 第4回夢洲万博関連事業等推進連絡会議 報告時点からの主なアップデート箇所は下記のとおり

1. 影響検討の前提条件の変更

- 万博工事のタイプAについて、既に着手及び着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期とし、それ以外は、R6.6月着手と想定
(全工事車両のピーク日台数はR6.10月の3,368台/日→3,229台/日に減)。
- 万博のスタッフ車両と物販車両を考慮
(スタッフ車両は1日最大600台、物販車両は1日最大253台)。
- IR工事車両の台数の精査 (R6.10月が726台/日→755台/日)

※インフラ工事車両、一般交通（物流含む）は前回と同様。

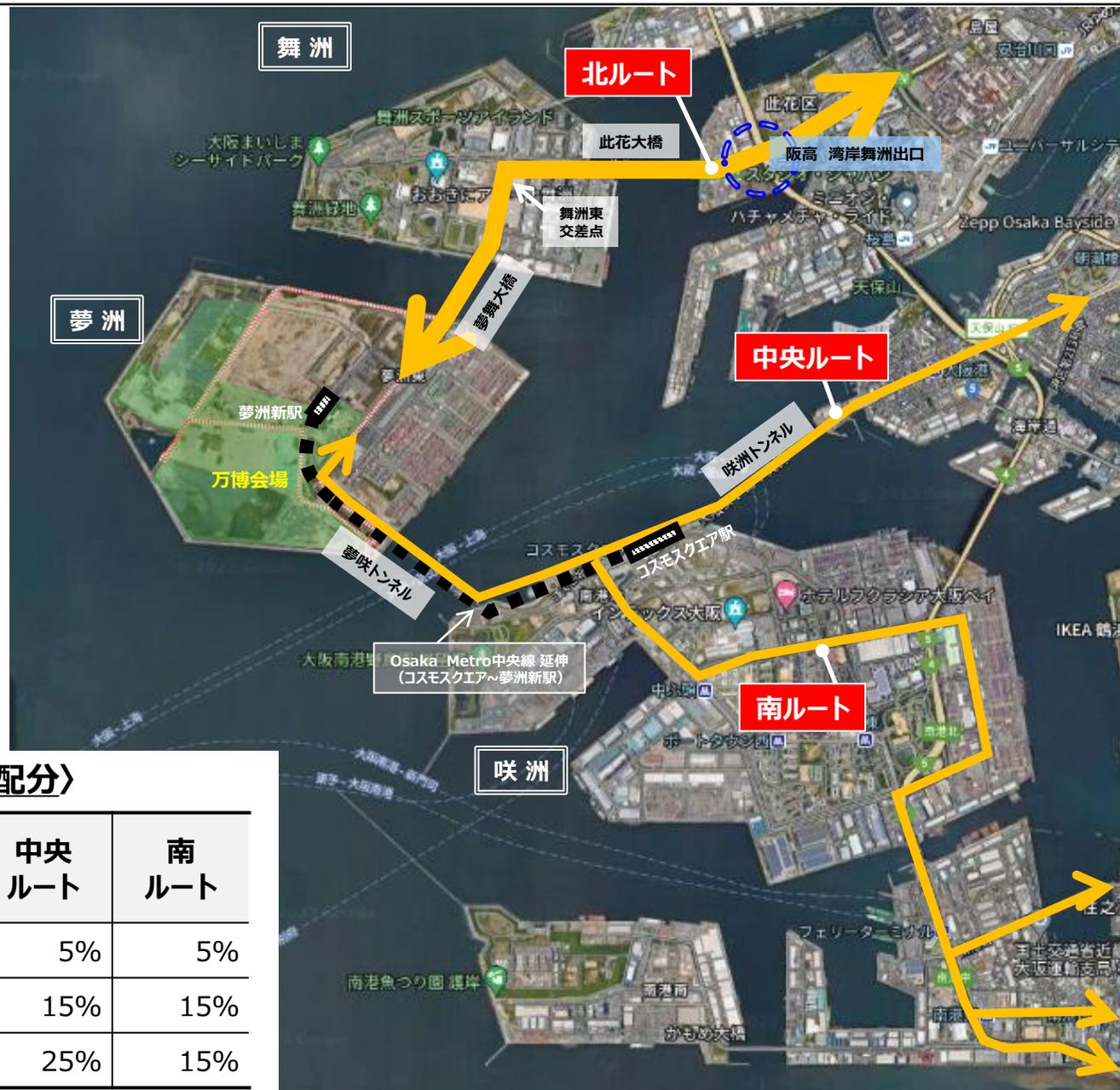
2. その他の変更項目

- (仮称) 夢洲北高架橋の完成の更なる前倒し
(R6.9末→R6.7末)

※ 8月より工事車両の通行が可能

※ 次ページ以降、万博工事期間中の交通影響検討の変更箇所を赤字で記載

■ 工事車両の通行ルートについて



〈工事車両（万博・IR・インフラ）のルート配分〉

	北ルート			中央 ルート	南 ルート
	高速	一般道	計		
万博	50%	40%	90%	5%	5%
IR	30%	40%	70%	15%	15%
インフラ	12%	48%	60%	25%	15%

※事業者ヒアリングをもとにルート配分を設定

■万博「工事期間中」における工事車両等の影響検討について

1. 影響検討方法

- 工事車両の台数が変動するため、**各事業の1日当たりの工事車両台数の合計が最大となる月を把握。**
- 各事業の工事車両台数の合計が、最も大きくなる**R6年10月時点**において、**各ルート上にあるボトルネックとなる交差点における時間帯ごとの交通容量を算出し**、一般車両を含めた通行車両台数が道路交通容量以下に収まっているか確認。

2. 影響検討前提条件

〈月ごとのピーク日の車両台数〉

● 工事車両（万博・IR・インフラ） ※各事業者より提供

⇒万博工事

- ・タイプAについて、既に着手及び今後着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期とし、**それ以外をR6年6月着手と想定**
- ・**スタッフ車両、物販車両を追加（右表参照）**

⇒IR

- ・**現時点の最新の想定台数に見直し**

⇒インフラ

- ・変更なし

⇒全ての車両を陸上輸送として想定（海上輸送は未考慮）

● 一般交通（大型、小型）

※一般大型には、物流交通（コンテナ車）及び通過交通の大型車を含む

⇒物流車両：

- ・2025年までの伸び率を考慮した約11,200台/日
- ・咲洲シフト（空コンテナシフト、本船シフト）は考慮しない

⇒通過交通：

- ・2021年10月の博覧会協会調査の交通量調査結果を反映

●万博 スタッフ車両の追加

単位：台

		北ルート (一般)	中央 ルート	南 ルート	計
出勤	8時台	270	15	15	300
	9時台	270	15	15	300
	計	540	30	30	600
退勤	17時台	270	15	15	300
	18時台	270	15	15	300
	計	540	30	30	600

※ R6.10月よりパビリオン等のスタッフが通勤

※ 博覧会協会より提供

●万博 物販車両の追加

単位：台

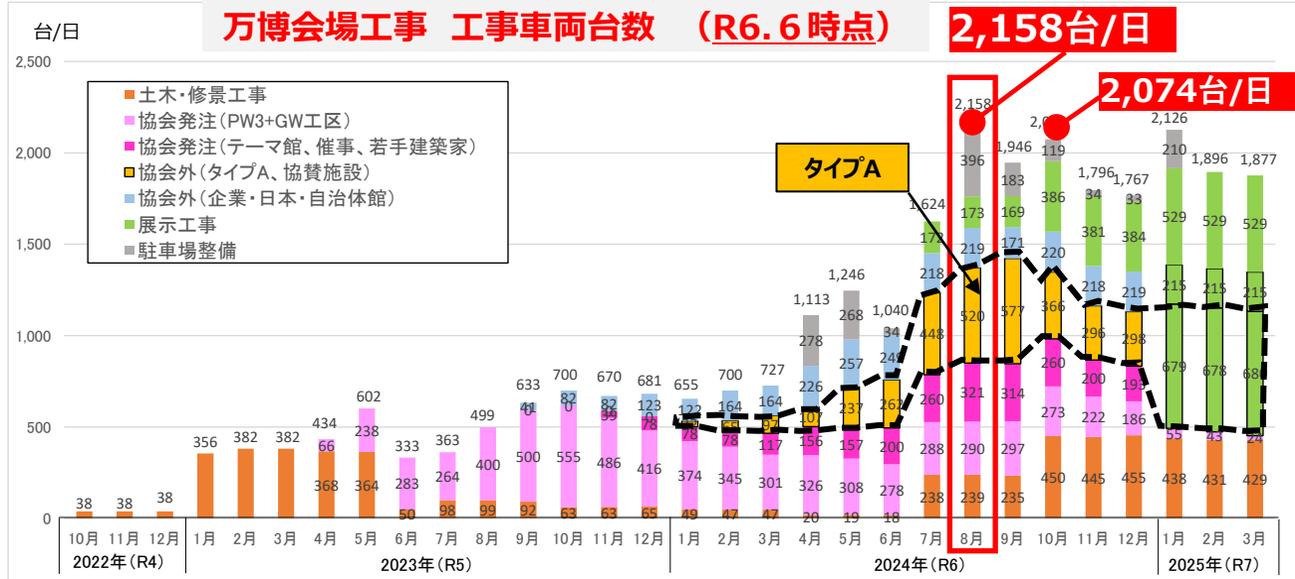
入退場	北ルート (高速)	北ルート (一般)	中央 ルート	南 ルート	計
8時台	3	45	2	3	53
9時台	3	45	2	3	53
10時台	2	30	2	2	36
11時台	1	14	1	1	17
12時台	1	14	1	1	17
13時台	2	20	1	1	24
14時台	1	13	1	1	16
15時台	0	5	1	1	7
16時台	0	5	1	1	7
17時台	0	5	1	1	7
18時台	1	13	1	1	16
計	14	209	14	16	253

※ 現場作業員用の業務用配送車両など

※ 博覧会協会より提供

■万博工事車両のピーク台数の見直し

今回見直し

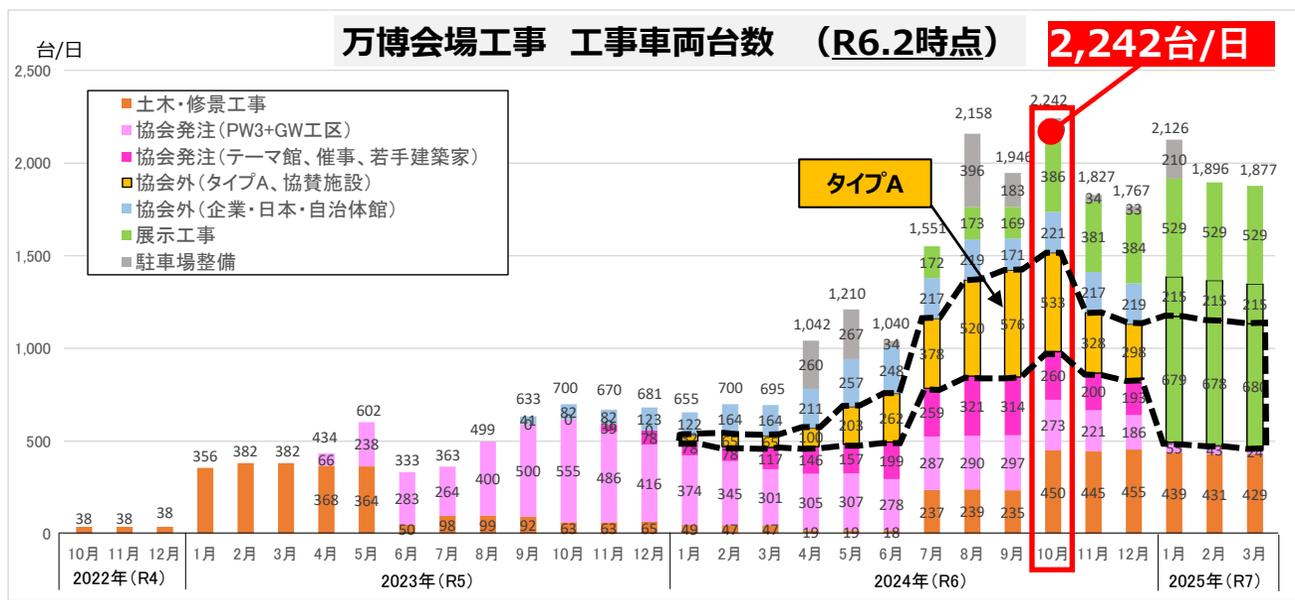


・タイプAについて、既に着手及び今後着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期とし、それ以外は、R6年6月着手と想定

※ パビリオンの展示物・物販の搬送車両には展示工事の車両に含む

パビリオンAの工程の精査

前回報告時
(第4回夢洲関連事業等
万博関連事業等推進連絡会議)



■万博「工事期間中」における工事車両等の影響検討について

3. シミュレーション結果

- **タイプAの工事がスタートしており、実勢に合わせて交通量予測を見直し。**
- **万博のスタッフ・物販の車両を追加し、交通影響検討を実施。**
- **夢洲周辺の各ボトルネック交差点での交通量は若干増減し、全ての地点で交通容量内に収まっている**
(容量に対する割合は約**68~92%**)。

【各検討地点の最も厳しい方向・時間帯の結果】

⑤白津1丁目交差点 (北ルート)
夢舞大橋→此花大橋方面の9時台
容量**3,092pcu/h** (前回72%)
通行台数**2,230pcu/h** (72%)

②舞洲東交差点 (北ルート)
夢舞大橋→此花大橋方面の17時台
容量**1,714pcu/h** (前回71%)
通行台数**1,262pcu/h** (74%)

①夢舞大橋南詰交差点 (北ルート)
夢舞大橋→咲洲方面の9時台
容量**2,363pcu/h** (前回66%)
通行台数**1,648pcu/h** (70%)



③阪神高速 湾岸舞洲出口
合流部の10時台
容量**2,150pcu/h** (前回69%)
通行台数**1,465pcu/h** (68%)

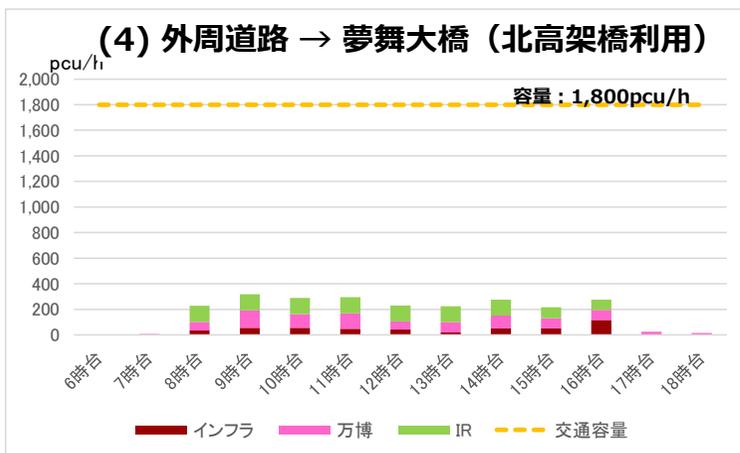
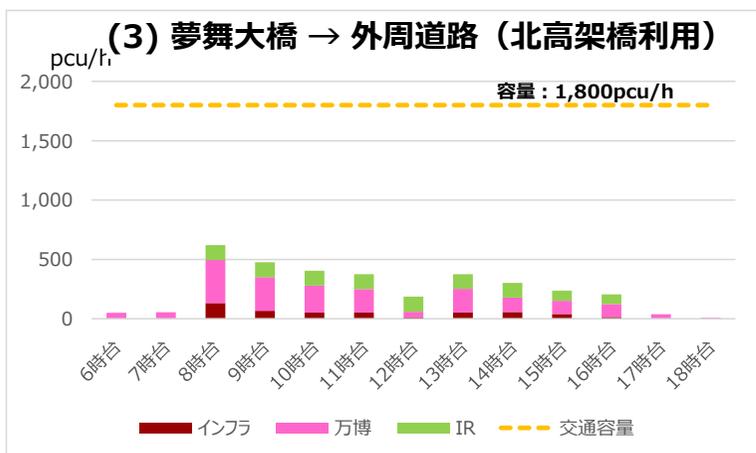
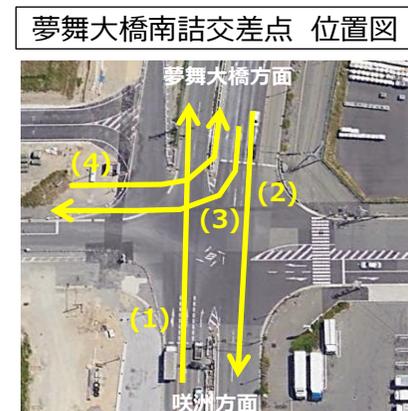
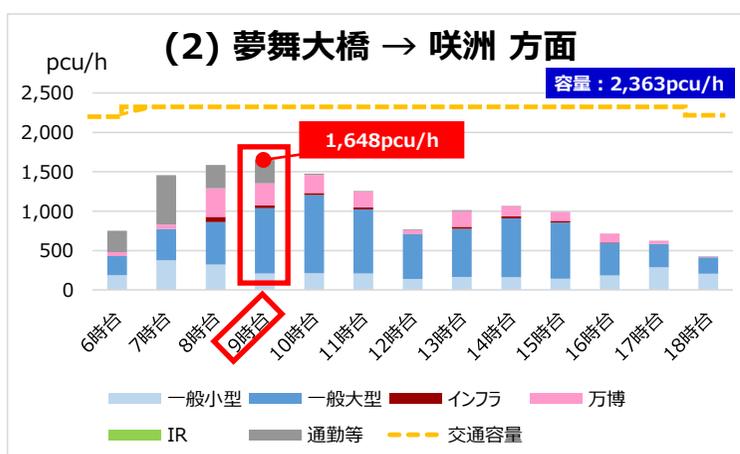
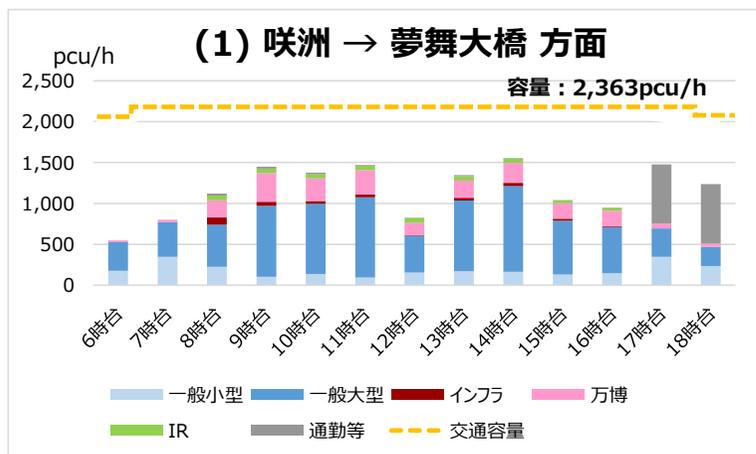
④阪神高速 天保山JCT渡り線
湾岸線→大阪港線方面の9時台
容量**1,700pcu/h** (前回82%)
通行台数**1,380pcu/h** (81%)

⑥咲洲トンネル西交差点
(中央ルート) 港区→夢洲方面の8時台
容量**378pcu/h** (前回88%)
通行台数**348pcu/h** (92%)
(南ルート) 夢洲→咲洲方面の14時台
容量**1,780pcu/h** (前回90%)
通行台数**1,618pcu/h** (91%)

① 夢舞大橋南詰交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

- ▶ (仮称) 夢洲北高架橋はR6年8月より工事車両の通行を予定しており、交通量・容量は高架橋の通行を想定
- ※ 工事車両の円滑な通行のため整備をさらに前倒し (R6.12末⇒R6.9末⇒R6.7末) : 「資料3-13参照」
- ▶ 北ルートを通行する万博工事車両の1/2が北高架橋を通行 (万博出入口の8箇所のうち、4箇所を利用する車両が北高架橋を通行) : 資料3-13参照
- ▶ 万博出入口の増設後 (3箇所→8箇所) は、観光外周道路沿いの出入口が4箇所となり、工事車両の北高架橋通行が増加
- ▶ 北ルートを通行するIR工事車両は北高架橋を通行

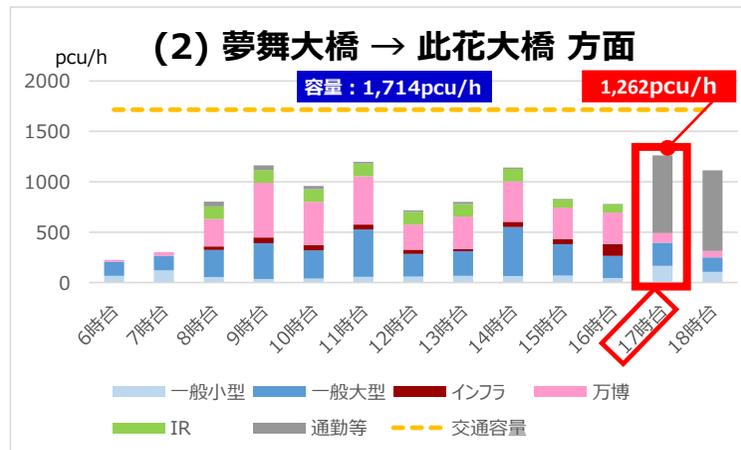
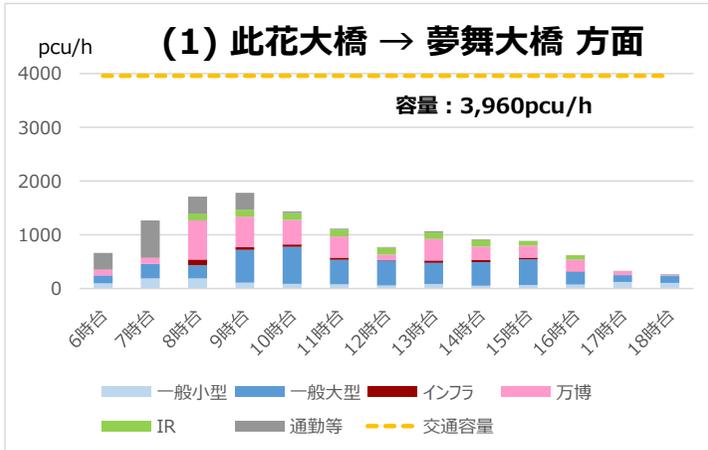


- ※ 以降のグラフに記載の「通勤等」には以下の車両を含む
- ・作業員の通勤車両
 - ・万博スタッフの通勤車両
 - ・作業員向けの物販車両

※ グラフに示す交通容量の変化は、信号の青時間の秒数変化によるもの

② 舞洲東交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

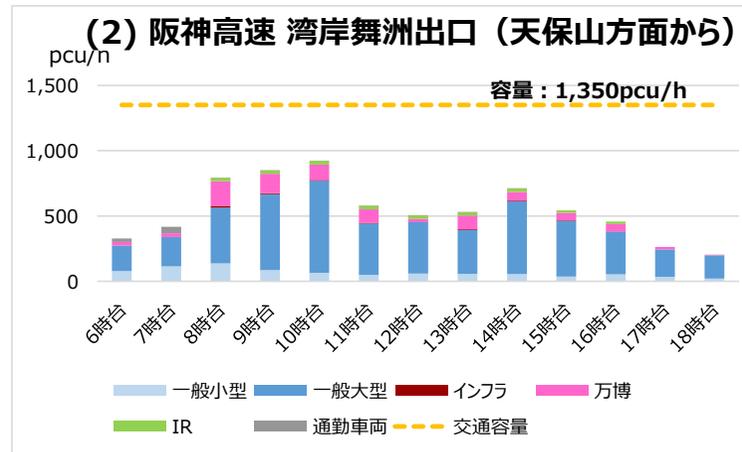
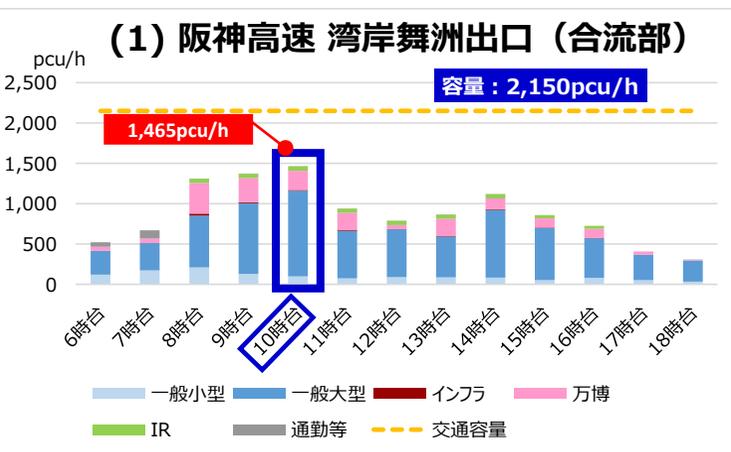


舞洲東交差点 位置図



舞洲東交差点 常時左折可
万博開催時の対策を前倒しで実施
(R6年2月 実施済)

③ 阪神高速 湾岸舞洲出口 交通影響の想定 (R6.10時点)



阪神高速 湾岸舞洲出口 検討箇所

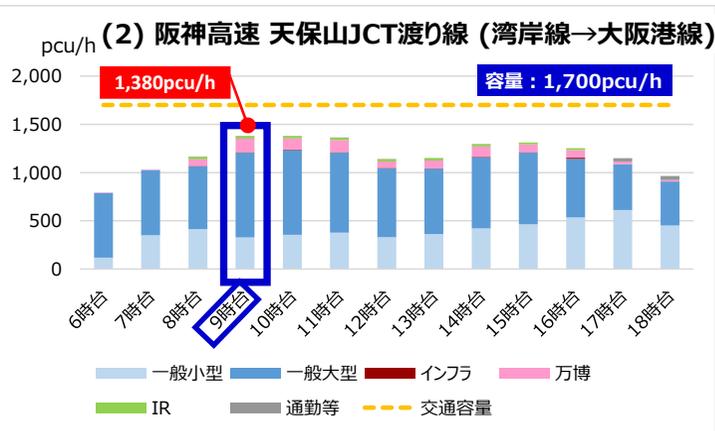
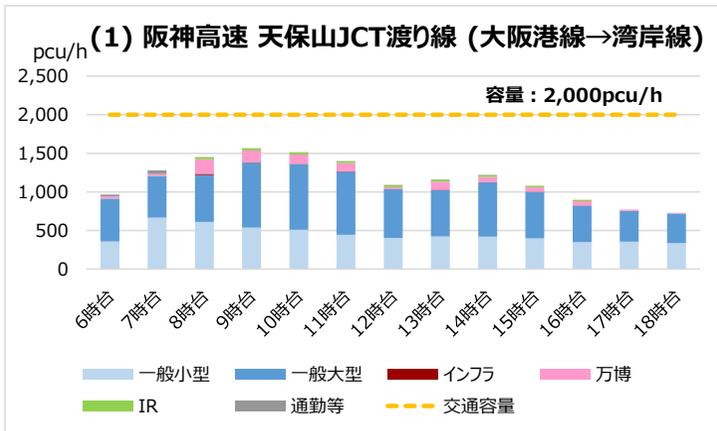


※ 湾岸舞洲出口を1車線から2車線に対策
R6年6月 対策済

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

④ 阪神高速 天保山JCT渡り線 交通影響の想定 (R6.10時点) ※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

※工事車両の高速道路利用の50%が天保山JCT渡り線を利用と想定

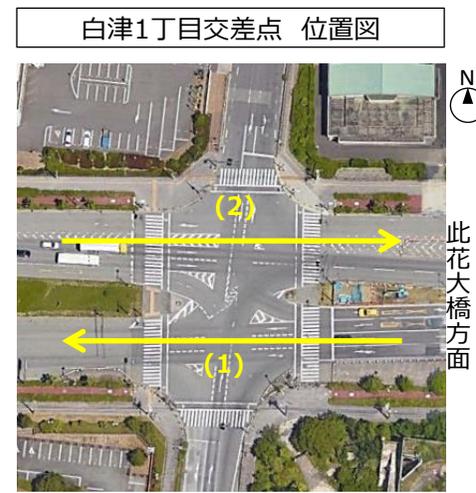
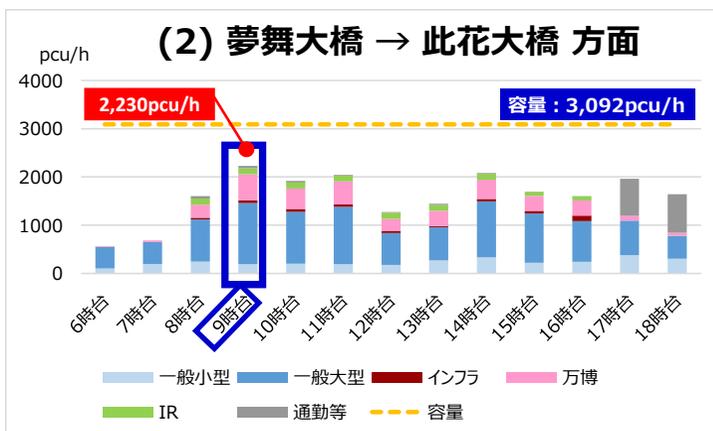
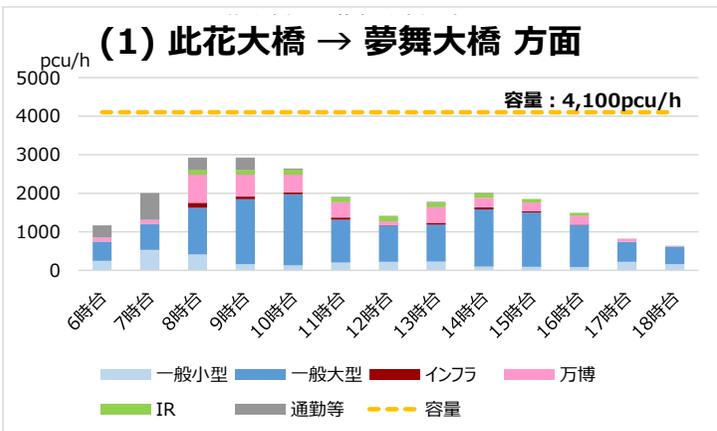


※ 天保山JCT渡り線を1車線から2車線に対策
R6年6月 実施予定



※ 工事車両が天保山出口を利用し、一般道路を通行し夢洲へ向かうことはない

⑤ 白津1丁目交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

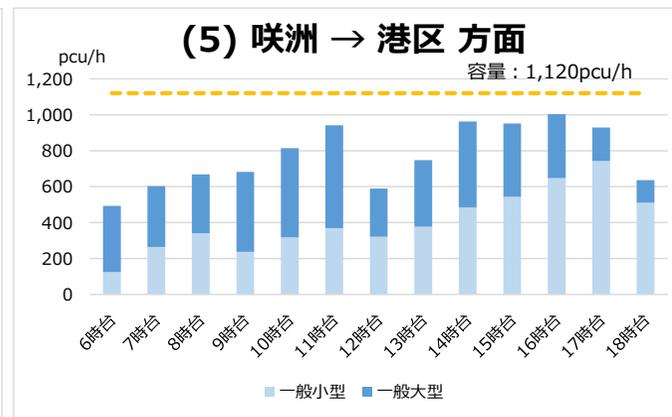
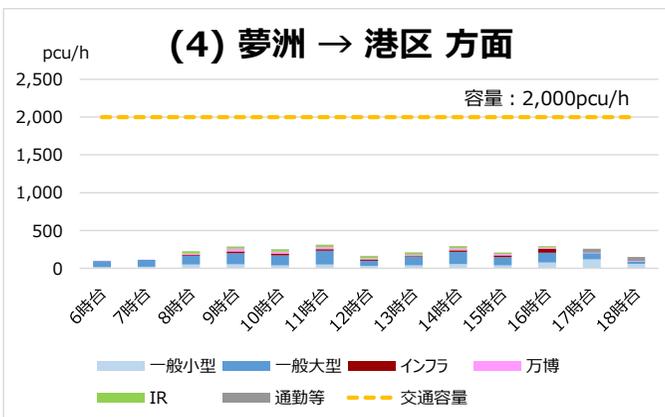
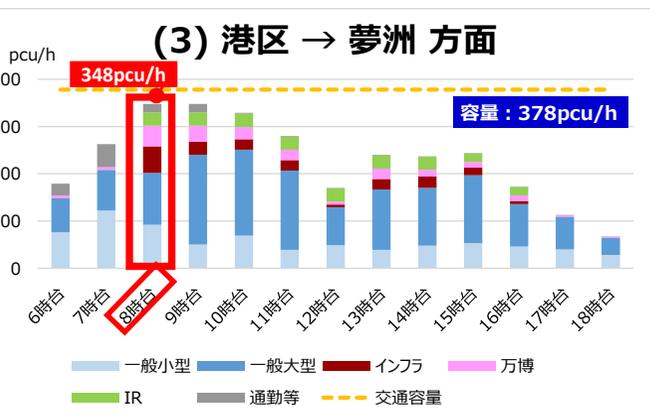
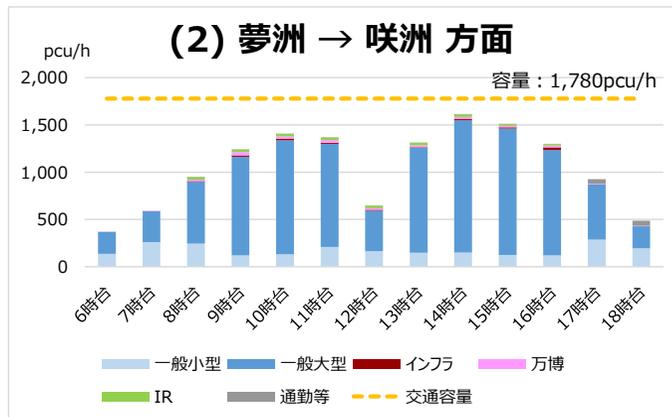
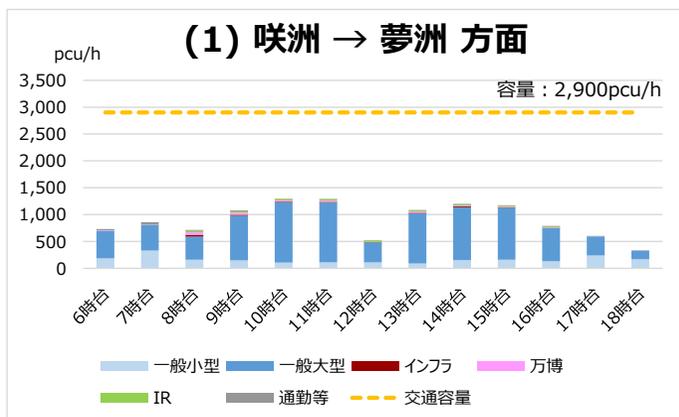


夢舞大橋方面

此花大橋方面

⑥ 咲洲トンネル西交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯



工事期間中の交通円滑化対策について

(仮称) 夢洲北高架橋整備の更なる前倒し

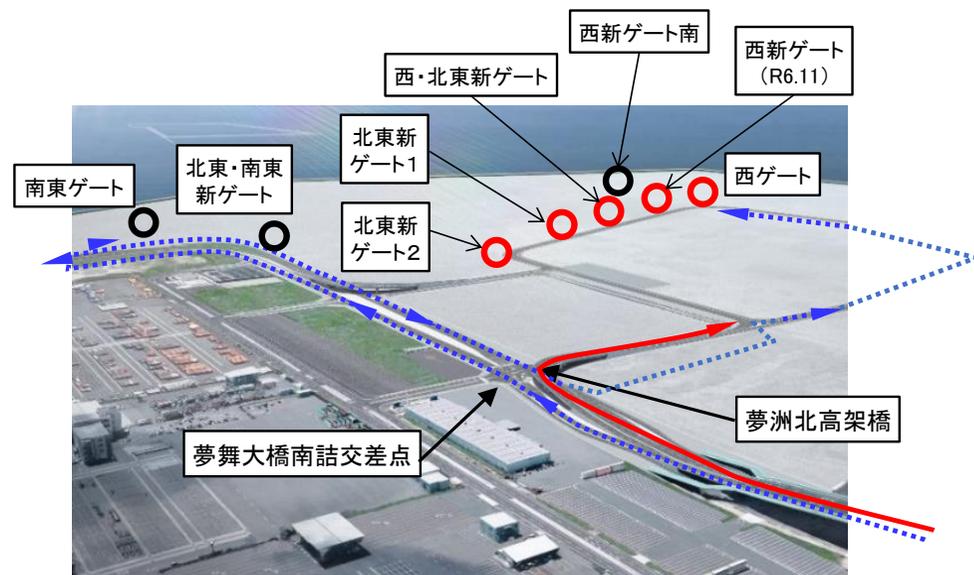
- 対策内容：円滑な工事車両の通行確保の対策として、高架橋を早期完成させ、工事車両の通行に活用。
- 実施時期：R6年7月末までに完成させ、工事車両の増加が見込まれる8月から工事車両の通行が可能。
 ※完成時期の変遷 R6.12末（当初）→R6.9末（前回）→R6.7末（今回）



(仮称) 夢洲北高架橋架設状況 (R5年11月時点)



(仮称) 夢洲北高架橋主桁架設完了 (R6年5月時点)



北ルートからの工事車両動線

- : 夢洲北高架橋 供用開始前の動線
- : 夢洲北高架橋 供用開始後の動線
- : 夢洲北高架橋を通行する万博工事ゲート

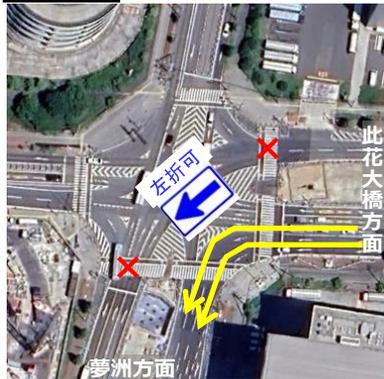
※夢洲北高架橋を工事車両が通行することにより、北ルートから外周道路に向かう工事車両がトンネル側道部を迂回することなく、外周道路沿いの出入口に向かうことが可能となるため、トンネル側道部を通行する工事車両の台数がR6年8月以降は、半分となる。

工事期間中の交通円滑化対策について 交差点、高速道路の円滑化対策

対策箇所

1) 舞洲東交差点 常時左折可

位置図



対策内容

・南側東西方向・東側南北方向の横断歩道を撤去し、此花大橋から夢洲に向かう左折方向を常時左折可

実施時期

R6年2月 実施済

※ 万博開催中の対策を前倒して実施

2) 阪神高速 湾岸舞洲出口の改良

位置図



対策内容

※ 阪神高速が実施

湾岸舞洲出口の神戸方面と堺方面の合流部の2車線化

実施時期

R6年6月 実施済

3) 阪神高速 天保山JCT渡り線の改良

位置図



対策内容

※ 阪神高速が実施

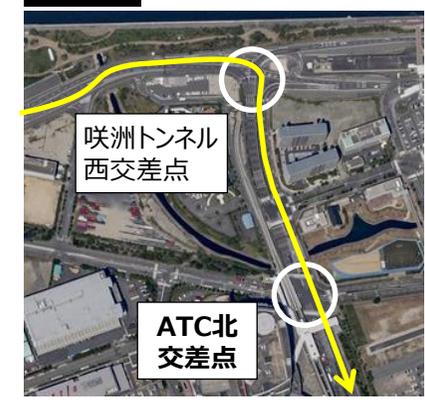
天保山JCT渡り線の大阪港線から湾岸線への合流部の2車線化

実施時期

R6年6月 実施予定

4) 咲洲トンネル西交差点外の改良

位置図



対策内容

- ① 咲洲トンネル西交差点の信号秒数の調整
- ② 咲洲トンネル西交差点の車線幅員の拡幅
- ③ ATC北交差点の右折車線の2車線化

実施時期

現在、関係機関と協議中

- ① R6年1月 実施済
- ② R6年7月末完成を目指す
- ③ R6年7月末完成を目指す